

## インターネット接続サービス利用規約

この利用規約は、お客様が当社サービスをご利用するにあたり、お守り頂きたい規則・ガイドラインについて説明しています。内容をご一読頂き、定められた規則を守って頂くようお願いいたします。当社サービス利用規約及び契約約款に規定されている規則やガイドラインを破り、当社からの警告を無視して他のユーザに迷惑となる行為を続けた場合、サービスの停止及び損害賠償の請求を行う場合があります。

### 1. サービス内容の変更について

- (1) サービス内容の変更は当社ホームページ上または、当社指定変更申込書より受付いたします。
- (2) サービスの変更は毎月月末締めで翌月から適用します。

### 2. 禁止行為

当社のサービスを使用して国内及び国際的な法律、規則、規制などを犯すことを禁止します。禁止行為に反し、第 3 者に損害を与えた場合、又は被害を被った場合当社は一切の責任を負えません。

禁止行為には以下のようなものがあります。但し、これに限定されるわけではありません。

- ・法に違反するコンテンツ掲示又は配布
- ・他者の著作権、知的所有権、肖像権、プライバシー及びパブリシティを侵害するコンテンツの掲示又は配布
- ・ねずみ講などの不正な勧誘
- ・詐欺的な活動
- ・公序良俗に反する行為を行なうこと
- ・わいせつ、児童ポルノ若しくは児童虐待に相当する画像、映像、音声若しくは文書等を送信又は表示する行為、又はこれらを収録した媒体を販売する行為、又はその送信、表示、販売を想起させる広告を表示又は送信する行為
- ・薬物犯罪、規制薬物等の濫用に結びつく、若しくは結びつく恐れの高い行為、又は未承認医薬品等の広告を行う行為
- ・人を自殺に誘引又は勧誘する行為
- ・その他一切の違反行為

### 3. セキュリティについて

#### (1) アカウント情報及びパスワードの管理

アカウント情報及びパスワードの管理については、各契約者が責任を持って管理し

て下さい。

## (2) 禁止行為

当社のサービスを利用し以下の活動を行うことを禁止します。禁止行為に反し、第3者に損害を与えた場合、又は被害を被った場合当社は一切の責任を負えません。

- ・他のインターネットユーザのセキュリティを脅かす行為
- ・他者のコンピュータ、ソフトウェア、データなどに対する不正なアクセス
- ・ホスト、ネットワーク、アカウントのユーザ承認の偽造及びセキュリティの侵害
- ・セキュリティを破壊するためのツールの使用や配布
- ・クラッキング（第3者のサイトに不正にアクセスしデータを書き換えるなどの行為）及びそれを行うツールの使用や配布

## (3) 契約者の責任

サービスに接続するための自営端末設備（契約者のコンピュータやその他周辺機器）のセキュリティについては、契約者の責任によるものとします。

## 4. 電子メールについて

### (1) 禁止行為

当社のサービスによって提供される電子メールの機能を利用して以下のような行為を行うことを禁止します。禁止行為に反し、第3者に損害を与えた場合、又は被害を被った場合当社は一切の責任を負えません。

- ・迷惑となるスパムメール（営利目的のメールを無差別に大量配布すること）や商業メールの送信
- ・電子メールヘッダのねつ造、変更、削除

### (2) サービスが解除または廃止されたアカウントの電子メール

当社はサービスが解除または廃止されたアカウントに対する電子メールの転送については責任を負いません。このような電子メールは、送信者に返される、削除される、当社の判断で一時的に保存される、のうちのいずれかの方法で処理されます。

## 5. コンテンツについて

(1) 当社サービスを利用してアクセスするインターネット上のコンテンツの閲覧、利用等については契約者の責任において行うものとします。不適切なコンテンツへのアクセスによって発生した要求、損失、活動、損害、訴訟、行為に対してなんら責任を負いません。

(2) 当社のサービスを利用して公開する情報については、契約者の責任によるものとします。

## 6. その他の制限

当社サービス利用にあたり、契約者が他のユーザのサービス利用を不適切に制限や抑制をしたり、迷惑をかけたたりすることを禁止します。

#### 7. 本サービス規約の違反

当社は契約者が不適切な行為を行った場合、警告を発するなどの適切な処置を実行します。本サービス規約や契約約款に違反した行為を続け、他のユーザによるサービス利用や当社の営業活動を著しく妨害した場合、当社は適切と考える対応処置を実行します。このような対応処置には、コンテンツの一時的または永続的な削除、インターネット転送の制限、サービスの全部または一部の一時停止または強制終了などがありますが、これだけに限定されるわけではありません。